

しかし、船は心配だった。
 どんな船に乗るのかなあとと思うと、
 自然に吐き気がする。

中学一年の夏は、夏期旅行で、
 瀬戸内海の小豆島（しょうじま）へ行った。

三年前だ。

初めての船旅で、甲板から顔を出して、
 海の中へ、ゲーゲー吐いた。

その様子を見ていたアール神父さんの顔を思い出す。
 びっくりした、あっけに取られた様子だった。

あの時は、僕は一年生で、アール先生は、
 僕の初めての英語の外人教師でもあった。
 今年は、校長になった。

心配していたが、大阪港につき、波止場で見ると、
 大阪の関西汽船の大きな瀬戸内海航路の船で、よかった
 心配していたが、その心配の必要もなく、
 冷房で、大きな船、ゆれが少ない。
 いや、船が大きいので、ゆれの周期が長い。

船室も前と違って、上等。

しかし、まだ心配。



537